

2024年度 一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 総会 書面表決 結果

会員1,219人(903人が書面表決を提出、うち無効(無記名)8名 有効 895人)

書面表決書は2024年6月13日 16時受付分

第1号議案	2023年度事業報告	承認	895	不承認	0
第2号議案	2023年度収支決算報告及び会計監査報告	承認	895	不承認	0
第3号議案	2024年度事業計画	承認	895	不承認	0
第4号議案	2024年度予算	承認	895	不承認	0
第5号議案	役員改選	承認	895	不承認	0

2024年6月14日16時より監事:福田雅文氏、監事:川村智美氏 立ち合いの下集計し、提案された議案についてすべて承認されました。

書面表決書の自由記載欄にご記入いただいた意見は以下の通りです。

NO.	支部	ご意見	回答
1	南勢志摩	<p>役員の皆様の日々のご尽力に感謝いたします。</p> <p>日本協会会長も委員として出席されておられるケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会に関してですが、そもそも更新研修のあり方に関しては、廃止を望んでいる声を県内では多く聞かれているなかで、ケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会において、受講料負担の格差や受講の仕組みについての議論はあれど会員の総意ではないのかもしれませんが、少なくとも県レベルで声をあげていただけたらと考えます。</p> <p>会員との認識との格差が非常に大きく、会員の意向が必ずしも反映されていないような発言もあつたりしています。質の提供や向上に関しての研修は一定の理解を私自身はしておりますが、”なぜに介護支援専門員が選ばれないのかを県レベルであげる必要があるのではないかと考えます。各都道府県間で一律的な格差がありすぎる資格更新研修は反対です。</p>	<p>温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしく願い申し上げます。</p> <p>日本介護支援専門員協会においては、引き続き現場のケアマネジャーの研修における負担軽減の働きかけを行っています。</p> <p>三重県介護支援専門員協会においても、日本介護支援専門員協会はもちろん、三重県長寿介護課と資質向上研修の委託先でもある三重県社会福祉協議会との連携を保ちながら、会員の皆様の負担軽減の働きかけを行っています。</p> <p>具体的には、現在のオンライン研修をさらに進めて、講義動画をオンデマンド配信することや、受講料の補助です。なお、資格更新制の全廃については、リスクが高い面もありますので慎重な判断が必要です。現に他資格の更新制廃止でも、廃止と引き換えに導入される制度によって、かえって負担が増しているのではないかとことも起こっています。</p>
2	松阪	<p>いつも運営ありがとうございます。資格更新研修の負担が大きいです。日頃から研修も多いので、簡素化・廃止を検討いただきたいです。精神的な負担が大きくなっています。ケアマネを続けていく気持ちを持ち続けられるようお願いいたします。</p>	NO.1の回答をご参照ください。
3	松阪	<p>お世話になります。これからケアマネジャーがやりがいがある様に、処遇改善に向けて、ご尽力お願い致します。</p>	<p>引き続き日本介護支援専門員協会と共に訴えてまいります。直近では日本介護支援専門員協会は、日本介護支援専門員連盟と共に、厚生労働省も同席のもと、5月31日に開催された日本ケアマネジメント推進議員連盟総会に出席し、介護支援専門員の課題と要望として賃金やシャドーワークを含めた業務負担、カスタマーハラスメント等について訴えてまいりました。今後も粘り強く取り組んでまいりますのでご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。</p>
4	松阪	<p>報酬改定を受けて、介護支援専門員の処遇も改善していただけることを期待しながら、ご利用者様とご家族を支援して参ります。</p>	NO.3の回答をご参照ください。
5	松阪	<p>法定研修や年会費の負担が大きすぎると思います。また、ケアマネ業務が膨大で、両親の介護をしながらこの先続けられるか不安を感じています。</p>	<p>法定研修の受講料は、医療介護総合確保基金等の基金やその他の制度から補助が受けられるように働きかけており、既に厚生労働省は都道府県に対して基金の活用を促しております。そのため、他地域では補助を受けているケースもありますが、三重県では完全な実現には至っておりません。今後も働きかけを継続してまいります。また、介護支援専門員の業務負担については、独自調査の結果等も踏まえて訴えてきた効果もあり、政府や厚生労働省でも大きな課題として認識されています。仕事と介護の両立支援について、県協会と日本協会でも引き続き検討してまいります。</p>
6	南勢志摩	<p>今回の介護保険改正では改悪の部分もあり現場の声を反映できる仕組みを作って欲しい。</p>	<p>ご意見等につきましては、ご所属地域支部を通じて、三重県介護支援専門員協会に意見をあげていただけたら幸いです。三重県介護支援専門員協会でも検討し、日本介護支援専門員協会の総会、理事会、支部長会や各種の委員会・部会へつなげていきます。</p>
7	桑員	<p>書面表決もオンライン(またはオンラインとFAXの併用)に変更してはどうでしょうか。</p>	<p>オンラインによる表決は、専用のシステムの導入が望ましいと考えられ、それらについて機能や費用から総合的に検討を進めてまいります。</p>

NO.	支部	ご意見	回答
8	三泗	総会議案書ですが、URLでアクセスできず、携帯でQRコードを読み取ってからパソコンで印刷するのが難しかったです。パソコンで1クリックで印刷できるとありがたいです。携帯画面では見えないので、すみません。	お手数をおかけして申し訳ありません。全会員様にメール送信することができないため、総会案内を確実にお届けできるよう、紙媒体にて送付いたしました。今後は事務局にご連絡いただければ、個別で対応させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。
9	松阪	現任ケアマネを主体とした会であることは承知しているが、会員増を目指すのであれば、非現任ケアマネに対する取り組みも少々あってもよいのではないかと、非現任者は退会を選択せざるを得ないと思えるがどうか	現任者がほとんどですが、資格があれば非現任でも会員資格がございます。その点周知できていない部分があるかもしれませんので、ご意見を踏まえ広く周知するようにいたします。
10	伊賀	いつもありがとうございます。生涯研修は参加してとてもよかったです。生涯研修受講者は更新免除などの制度があるといいです。よろしくお願い申し上げます。	日本介護支援専門員協会では生涯学習制度を構築した時点から更新研修への読み替えや主任研修受講資格に含めるように、厚生労働省に働きかけを行っております。
11	津	会員同士のフリーミーティングなど、ケアマネの課題や悩みなどを共有できる場所を設けて頂ければ・・・と思います。	今年度は集合研修の開催も2回ほど予定しております。そういった場で他のケアマネジャーとの情報交換を行っていただけたらと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。
12	紀南	R6.5.31付老健局から「がん等の方に対する速やかな介護サービスの提供について」という事務連絡が各都道府県宛に出されました。在宅療養、看取りを希望される利用者さんの支援には神経をすり減らしていましたので、本当に有難い内容でした。現場で実現して頂けるよう、ケアマネ協会からの働きかけ、どうぞよろしくお願い致します。	当協会は、これまでも保険者に対して要介護認定業務の迅速化について働きかけてきました。この度の事務連絡は、要介護認定業務に限らず、速やかなサービス提供に必要な多岐に渡る事項をあらためて保険者に通知しています。このことは、要介護者自身にはもちろん、介護支援専門員にとっても有意義であると評価します。今後も保険者や関係諸機関、諸団体に働きかけ、連携を図ることで質の高いケアマネジメント提供に資する環境づくりに取り組めますのでご支援をよろしくお願い申し上げます。
13	津	今後ともよろしくお願い致します。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
14	津	いつもありがとうございます。よろしくお願い致します。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
15	桑員	いつもお世話になりありがとうございます。よろしくお願い致します。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
16	津	いつも大変お世話になりありがとうございます。よろしくお願い致します。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
17	南勢志摩	宜しくお願い致します。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
18	鈴亀	よろしくお願い致します	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
19	津	いつもありがとうございます	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
20	松阪	いつもありがとうございます	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
21	松阪	事務局様いつもありがとうございます	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
22	三泗	お忙しい中申し訳ございませんが、とりまとめの程よろしくお願い致します。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
23	紀南	役員の皆さんご苦労様です。よろしくお願い致します。	温かいお言葉をありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

総会議案書に一部誤りがございました。下記の通り訂正をお願いいたします。

総会議案書P20の1活動方針・1(組織としての会員数の拡大) 1行目

誤 2023年度末に会費を納入している会員数 → 正 2024年度末に会費を納入している会員数